音更回三夕

例会報告

第1065回

2016年4月6日

例会日 創立 会 長 副会長 幹事 事務局 • 例会場

:30~13:30 水曜日 平成5年10月19日 田中 義博

棟方 胮 阿部 英輝

河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内

世界へのプレゼントになろう

起立:猪子 茂昭SAA 点鐘:田中 義博会長

開会宣言:猪子 茂昭SAA

[2015~2016年度スローガン]

「あたたかい友情でロータリーを楽しもう!」 =楽しくなければ続かない、誘えない=

会長挨拶

4月の「ロータリーの特別月間」は、「母子と健康月間」です。 そこで、今日は、「母子と健康」についてお話をします。 お手元の資料をご覧下さい。

≪資料提示:母子の健康(重点分野の基本方針より引用)≫

≪資料提示;母子の健康の推進に対して(日本学術会議2010年5月27日 発表)≫

課題が多く痛ましい「母子の健康」に対して、ロータリーは妊産婦や子供達 の健康の改善に努めています。例えば5歳未満の子供達が栄養失調、不 健康、不衛生のために命を落としている現状を改善するため、乳幼児への 予防接種、基本医療の提供、産婦人科・小児科を専門とする人材育成に 加え、現地の人々が自らの手で医療研修プログラムを継続できるよう支援 しています。

また、先に述べましたが、妊産婦が産前・産後の医療や訓練された保健従 事者のサービスを受けることができれば妊産婦の死亡の80%以上を防げ ることが分かっていますので、ロータリーは母子の健康を向上させるため の、教育、予防接種、お産キット、移動診療所を提供しています。さらには、 母親達に子供へのHIV/エイズの感染の予防法、母乳の与え方、健康管 理の方法なども学ばせています。

このように、私達ロータリアンは母子の健康を改善し、乳幼児の死亡率を 減らすための活動と研修を支援していますので誇りに感じています。

若原



ROTARY CLUB

4月結婚祝

猪子 茂昭 会員 白木 幸久 会員 広瀬 敏之 会員 田中 義博 会員 真鍋 克義 会員 田中 厚一 会員 坂本 夕樹 会員 行木 隼人 会員

幸紀

会員

会員 会員

会員

田中 義博 4月誕生祝 竹田 晋二 誠吾 佐藤



会員卓話

「医療・介護分野における2025年へのカウントダウン」

棟方 会員

帯広徳洲会病院院長である棟方会員より卓話をいただきました。

2025年には65歳以上の人口は3658万人になり日本人口の30%に達すると予測されています。

病院における病床数の制限、自宅介護の枠の限界から看取り難民の増加が危惧されます。

これらの対策として、地域包括ケアシステム、地域医療構想 (ビジョン) が重視されます。

こうした医療・介護における2025年問題について 深く考える卓話となりました。









会務報告 富田次期幹事

出席報告

出席委員長:長屋正宏

	例会数	計算に 用いる 会員数	ホーム クラブ 出席者	メーク アップ	欠席	出席率
前回	37					0.0%
今回	37					0.0%

次週プログラム予定

4月23・24日 (土・日)

4月13日(水) 移動例会(職場訪問)場所:ロータス音更

PETS/地区協議会(北見市)

(職業奉仕委員会) (ロータリー情報委員会)

例会案内

月曜日〉 広 尾 R C:日高信金広尾支店2F 〈水曜日〉 音 更 R C:ハピオ木野コミュニティーホール 〈木曜日〉 足 寄 R C:足寄銀河ホール

帯広南RC:北海道ホテル 帯 広 R C:ホテルノースランド帯広 清 水 R C:清水町中央公民館

 〈火曜日〉 芽 室 R C: めむろーど2Fセミナーホール I
 上士幌RC: 川 村 会 館

帯広西RC: 北 海 道 ホ テ ル

帯広東RC:帯広ワシントンホテル 〈金曜日〉 帯広北RC:ホテルノースランド帯広

発行元: 音更ロータリークラブ 会報委員会

今月の会報担当者: 大和

大和志郎、岡本清司、多田文朗、高山慶司、平尾雅子、佐藤誠吾、室谷直義、広瀬敏之、真鍋克義